

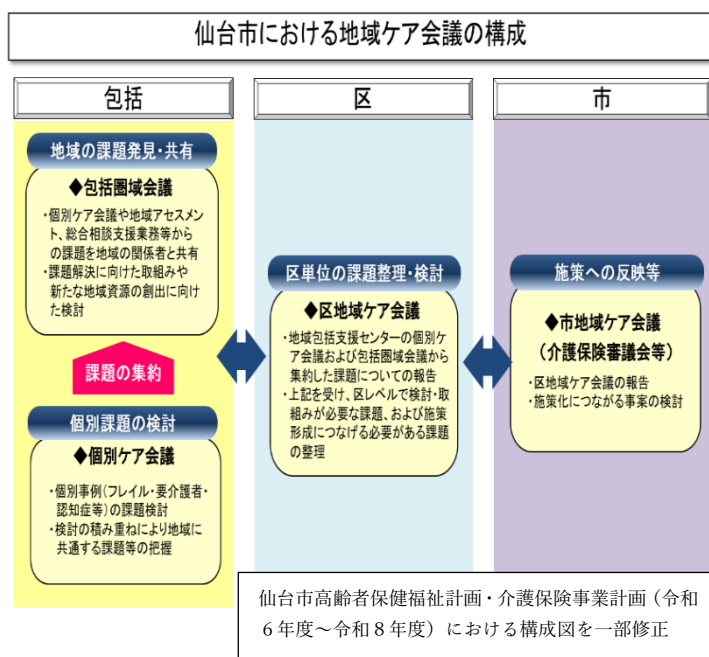
地域づくりに向けた取り組みと、 フレイル予防を促進するための活動を行っています

本市では、地域包括支援センターが主体となり、地域の多職種の視点からの課題解決に向けた検討を通じた地域づくりや、介護・フレイル予防を地域で促進するための活動を各専門職の方々と共に行っております。

1. 地域ケア会議（個別ケア会議）

地域包括支援センターごとに、個別ケースの課題検討を行う「個別ケア会議」と、包括単位の地域課題を抽出・解決を行う「包括圏域会議」を開催しています。

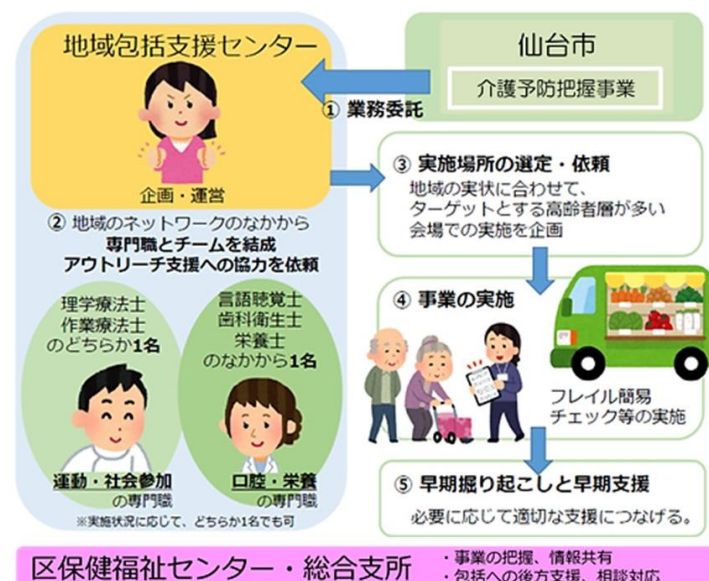
特に「個別ケア会議」については、軽度者や要介護者、認知症のある方など様々な状態像の個別ケースについて、地域の様々な専門職とともに多角的な視点から検討し、その中から抽出された課題を集約していくことで、各地域における共通の課題や、その課題解決のために必要な資源の発見につながり、地域づくりを進めています。



2. フレイル予防アウトリーチ支援事業

要介護状態に陥る前のフレイル及びプレフレイル状態の高齢者を地域のなかで早期に発見し適切な支援へ繋げるために、地域のリハビリテーション専門職や歯科衛生士、栄養士等の専門職とともに商業施設等の日常生活の場でフレイル簡易チェックや啓発等を実施し、早期の個別支援・介入につなげる契機としています。

令和4年度より開始しており、令和6年度からは市内の全地域包括支援センターで実施しています。



地域包括支援センターから協力の依頼があった際には、ご検討いただきますようお願いいたします。